



手をとりにあつて

【文責】
かとう学園 Co
高田 英也

2023年は、本当に穏やかな正月を迎えることができました。地域、保護者の皆様、あけましておめでとうございます。昨年中は、地域、保護者の皆様はもちろん関係諸機関の皆様に支えていただき、かとう学園コミュニティ・スクールがスタートできました。深く感謝申し上げます。かとう学園は、地域、保護者の皆様に、変わらぬご理解とご協力をいただき、子どもたちの成長を共に力強く支援し、小中一貫コミュニティ・スクールを推進していきます。どうか本年もよろしくお願ひいたします。

地域のひと・もの・ことを活用した学習

～かとう学園・学年部会～

12月23日(金)に、オンラインで河東小と河東西小の同学年部会が実施されました。この同学年部会では、二学期までに両校で行った「地域のひと、もの、ことを活用した学習」についての成果と課題について共有し、三学期に取り組む予定の「地域のひと、もの、ことを活用した学習」や「進級、進学を見すえた取組」について話し合いました。三学期や次年度に、両校で共通して取り組めそうな単元や学習内容を見つけることができました。



【オンラインでの同学年部会の様子】

違いを認め、活かしよう学校文化の醸成のために

～宗像地区人権・同和教育実践交流会～

1月12日(木)に、オンラインで宗像地区人権・同和教育実践交流会が実施され、かとう学園全職員も参加しました。人権・同和教育の優れた実践報告を通して、参加者同士が交流することで、人権・同和教育を推進することを目的としています。かとう学園小中一貫コミュニティ・スクールを推進するため、河東小・河東西小・河東中の教職員の実践的指導力並びに人権意識の向上を図ることができました。



【オンラインでの実践交流会の様子】

家庭学習充実のために

～かとう学園・家庭学習チャレンジ旬間～

1月17日(火)から10日間、家庭学習チャレンジ旬間が実施されています。このチャレンジ旬間は、河東中の定期考査前や市統一学力検査前の時期に合わせて、年三回実施しています。学力向上のためには、学校と家庭がしっかり連携し、小学校低学年からよりよい学習習慣を確立することが重要です。この習慣化が小学校高学年や中学校での自主的・自発的な学習姿勢につながります。目標に向かって工夫しながら家庭学習に取り組む習慣をつけるために、家庭と協働して家庭学習チャレンジ旬間に取り組んでいます。



冬休み中の地域での子どもたちの様子

今年は、行動制限のない冬休みになり、子どもたちにとっても楽しい冬休みになったのではないのでしょうか。13日間という短い期間でしたが、子どもたちは、地域での行事などへ参加しました。冬休み中も地域の皆様には声をかけていただいたり、ふれあったりしていただき様々なつながり合いが実現しました。

～河東コミュニティ・宿題Day～

12月27日(火)に、河東コミセンで「宿題Day」が実施されました。子どもたちは、地域の方々に支援していただき、楽しく冬休みの宿題に取り組んでいました。かとう学園は「自立」「協働」「創造」をキーワードに教育活動を行っています。宿題Dayは、地域が自主学習を支援することで、子どもの学力を伸ばすだけでなく、主体性や社会性を育むことができます。



【河東コミュニティ宿題Dayの様子】

～公園通り・二丁目小学校～

12月24日(土)に、公園通り二丁目集会所で「二丁目小学校オープンスクール」が実施されました。今回はオープンスクールなので、小学生だけでなく就学前の小さいお子さんから大人の方まで参加されました。子どもたちは、池の音楽隊のリコーダー演奏を聞いたり、クリスマスオーナメントづくりをしたりして、クリスマスを楽しんで過ごしていました。



【公園通り二丁目小学校の様子】